

【田川市】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業実績一覧（令和4年度）

No	番号	課	係	事業名 (予算上)	区分	交付金対象 事業名 (実施計画)	事業の概要 (当初の予定)	経済対策との 関係	総事業費 (円)	うち交付金 充当額(円)		事業 開始 年月日	事業 完了 年月日	主な実績、効果
											その他 (円)			
1	20	市長公室	—	広報事業費	通常交付金	デジタル田園都市国家構想推進交付金	①行政手続きのオンライン申請が可能となる、市公式LINEを立ち上げ、コロナ禍における行政窓口の密を避けること等を目的とするもの。 ②システム開発費、使用料 ③システム開発費：2,112千円 使用料：1,485千円 ④田川市民	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	3,566,750	1,783,375	1,783,375	R4.6.30	R5.3.31	①田川市公式LINE登録者数 10,772人(3,050人増) ※公式LINE機能拡張前7,722人 市役所に行ったり問い合わせをしたりしなくてもLINE上で市民生活に役立つ情報にアクセスしやすい環境を提供したほか、コロナ感染防止に関する情報をLINEで発信するなど、公式LINEの活用が感染拡大防止につながった。
2	1	経営企画課	企画政策係	マイナンバーカード交付促進事業費	通常交付金	マイナンバーカード交付促進事業	①マイナンバーカードの取得を促し、ワクチン接種証明アプリの普及を図るため、「健幸ポイント事業」及び「コミュニティバス利用料」について、マイナンバーカード所持者へ特典を付与する。 ②商品券、フリー乗車券の半額負担 ③健幸ポイント事業：5,000円×2,000人×50%（本事業マイナンバーカード取得目標率）×0.884（交付見込率） コミュニティバス利用者：200円×5万人×1/10（1日フリー乗車券購入率20%×マイナンバーカード提示率想定50%） ④健幸ポイント事業参加者及びコミュニティバス利用者	③-I-2. ワクチン接種の促進、検査の環境整備、治療の確保	6,068,400	596,400	5,472,000	R4.4.1	R5.3.31	①新型コロナワクチン接種証明アプリ（カードが必要）による接種証明書発行総件数 2,896件（令和3年度比1,760件増） ②マイナンバーカードを提示して田川市コミュニティバス一日フリー乗車券を購入した延べ人数 2,593人（令和4年8月～令和5年2月） カードによる行政手続きのオンライン化をはじめとした利活用の推進に寄与することができた。 ※健幸ポイント事業へは未充当
3	12	経営企画課	企画政策係	がんばる福岡県立大学生応援商品券配布事業費	通常交付金	がんばる福岡県立大学生応援商品券配布事業	①新型コロナウイルス感染症の影響によりアルバイト先等が減少している福岡県立大学の新入学生の経済補助及び地域経済活性化を目的とする。 ②商品券の給付 ③商品券 5,000円×282人=1,410千円 ④令和4年度に福岡県立大学（大学院生を含む）に入学する学生	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	1,280,000	1,280,000	0	R4.7.1	R5.3.31	①商品券の発行額 5,000円分×282人=1,410,000円 ②商品券の配布額 5,000円分×278人=1,390,000円 ③商品券の配布率 ②/①=98.58% ④商品券の換金額 1,280,000円 ⑤商品券の換金率 ④/①=90.78%（対発行額） ④/②=92.09%（対配布額） 県立大学新入生の家計支援及び地域経済への消費喚起につながった。
4	13	経営企画課	企画政策係	SDGsコミュニティ創出事業費	通常交付金	SDGsコミュニティ創出事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により疲弊した地域経済や希薄化する地域コミュニティの活性化を目的として、コミュニティポイントの付与を通じて、「人と人のつながり」「地域と人のつながり」「地域に良いこと」「未来に良いこと=SDGs」に関する活動やイベントへの市民、企業の直接・間接的な行動を促し、以て、地域経済の活性化及び住民主体のコミュニティづくりを支援するとともに、SDGsの市民意識（自分ごと化）の醸成及びその可視化により、SDGs目標の達成に向けた取組を推進する。 ※令和4年度は6か月間（10月～3月）の実証実験として計上 ②委託料 ③委託料：5,753千円 運営支援委託料：4,323千円 印刷費：110千円 人的稼働費：1,320千円 ④市内事業者及び住民	③-II-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	5,777,310	5,777,310	0	R4.7.15	R5.3.31	①まちのコインアプリ 参加者668人 ②まちのコインアプリ スポット数68 コロナ禍における密を回避しつつ、地域経済の活性化及び住民全体のコミュニティづくりに寄与することができた。

【田川市】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業実績一覧（令和4年度）

No	番号	課	係	事業名 (予算上)	区分	交付金対象 事業名 (実施計画)	事業の概要 (当初の予定)	経済対策との 関係	総事業費 (円)	うち交付金 充当額(円)		事業 開始 年月日	事業 完了 年月日	主な実績、効果
											その他 (円)			
5	18	経営企画課	企画政策係	デジタルラボ～ Fab&Art ～事業費	通常交付金	デジタル田園都市国家構想推進交付金	①新型コロナウイルス感染症の影響により希薄化している地域コミュニティの活性化及びデジタル人材の発掘・育成を図るため、デジタルラボを開設する。 ②ソフト経費：デジタル機器等 ハード経費：工事費等 ③ソフト経費：12,190千円（デジタルファブリケーション：6,320千円 情報端末：2,760千円 ソフトウェア使用料：560千円 講座用材料：1030千円 研修費用：250千円 講師謝金等：200千円 Pepper（本体+使用料）：720千円 情報通信設備・通信費等：200千円 工具・ハンドツール・電子工作関連機器：150千円） ハード経費：3,760千円（防音対策費：3,000千円 ラボ設置机等：760千円） その他（委託料等）：5,058千円 ④田川市民	③-II-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	12,904,395	6,452,198	6,452,197	R4. 7. 1	R5. 3. 31	①利用者数 141人 コロナ禍におけるデジタル人材の育成及び地域コミュニティの活性化につながった。
6	21	経営企画課	企画政策係	物価高騰対策市民生活応援商品券配布事業費	通常交付金	物価高騰対策市民生活応援商品券配布事業（国の令和3年度予算分）	①コロナ禍において物価高騰等の影響を受けた市民の負担を軽減するため、全市民に一人5千円の応援商品券を配布する。 ②商品券事業委託料 ③委託料：253,000千円 商品券封入、換金窓口等委託料7,150千円 商品券印刷費1,848千円 その他経費（郵便料、消耗品費、事務的経費等）244,002千円 ※臨時交付金、国の令和3年度予算分及び国の令和4年度予算分の総事業費合算費用 ④田川市民	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	71,312,390	71,312,390	0	R4. 6. 1	R5. 2. 27	①商品券の配布対象人数 45,983人 ②商品券の配布人数 45,450人 ③商品券の配布率 98.84% (②/①) ④商品券の発行総額 5,000円分×45,983人=229,915,000円 ⑤商品券の配布総額 5,000円分×45,450人=227,250,000円 ⑥商品券の換金額 223,574,000円 ⑦商品券の換金率（対発行額） 97.24% (⑥/④) ⑧商品券の換金率（対配布額） 98.38% (⑥/⑤) 家計支援及び地域経済への消費喚起につながった。
7	22	経営企画課	企画政策係	物価高騰対策市民生活応援商品券配布事業費	通常交付金	物価高騰対策市民生活応援商品券配布事業（国の令和4年度予算分）	〃	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	174,489,000	174,489,000	0	R4. 6. 1	R5. 2. 27	〃
8	19	総務課	情報推進係	D×推進事業費	通常交付金	デジタル田園都市国家構想推進交付金	①コロナ禍によりスポーツ外部コーチの招聘が困難になったことから、リモートコーチングができる環境の整備及び、スポーツのオンライン観戦が可能となるよう整備するもの。 ②ソフト経費（通信回線費等）、ハード経費（映像機器費等） ③ソフト経費：21,300千円（運用サポート費：2,500千円 通信回線費：800千円 映像加工ソフトウェア及び配信サービス等費：15,000千円 商用免許取得費：3,000千円） ハード経費：14,700千円（AI自動映像配信用機器：9,500千円 機器保守費：3,800千円 遠隔保守用環境構築費：1,400千円） ④田川市民	③-II-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	30,954,925	15,477,463	15,477,462	R4. 4. 1	R5. 3. 31	①リモートコーチングシステムを活用したイベント回数 3回 ②障がい者スポーツ公式大会誘致件数 1件 ③リアルタイム中継配信回数 22回 リモートコーチング及びスポーツ等のオンライン観戦環境を整えることができた。

【田川市】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業実績一覧（令和4年度）

No	番号	課	係	事業名 (予算上)	区分	交付金対象 事業名 (実施計画)	事業の概要 (当初の予定)	経済対策との 関係	総事業費 (円)	うち交付金 充当額(円)		事業 開始 年月日	事業 完了 年月日	主な実績、効果
											その他 (円)			
9	25	財政課	契約検査係	電子入札システム の導入事業	通常交付金	電子入札システム の導入事業	①地方公共団体における手続きのオンライン化の推進及び接触機会の減少による新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策のため「電子入札システム」を導入する。 ②システム導入費等 ③電子入札システム初期導入費用 1,460,600円 【内訳】 ・ふくおか電子自治体共同運営協議会負担金（初期導入費用）996,600円 初期経費 400,000円×1.1=440,000円 業者研修 126,000円×1.1=138,600円 職員研修 160,000円×1.1=176,000円 実証実験 220,000円×1.1=242,000円 ・コアシステム利用料 227,700円（20,700円/月×10月×1.1） ・LGPKI専用クライアントソフトウェアの調達分 33,000円×1.1=36,300円 ・ふくおか電子自治体共同運営協議会負担金 200,000円 ④入札会参加業者	③-I-3. 感 染防止策の徹 底	1,159,100	1,159,100	0	R4.4.1	R5.3.31	電子入札システムを導入し、接触機会の減少を図ることができた。 ※ふくおか電子自治体共同運営協議会負担金には未充当
10	14	保健福祉課	保健センター	保健センター施設 費	通常交付金	保健センター施設 事業	①妊産婦が利用する保健センター多目的室は、外部から室内が見えないようにする配慮が必要であるが、新型コロナウイルス感染予防の換気対策を実施するには通路側の通常ドアを開放しなければならず、他の利用者の視線を遮ることができないため、室内にアコーディオンカーテンを設置し、仕切りを設けることで入口ドアを開放して換気を行いつつ、安心して施設を利用することができ、併せて、感染拡大防止にもつながるものでもある。 ②保健センター多目的室①におけるアコーディオンカーテンの設置費用 ③アコーディオンカーテン @64,000円×2台×1.10=140,800円 V型ハンガーパイプS @2,400円×7組×1.10= 18,480円 サイドブラケット @300円×1組×1.10= 330円 取付費 @20,000円×2台×1.10= 44,000円 合計 203,610円 ④保健センター多目的室を利用する妊産婦、児童及び保護者	③-I-3. 感 染防止策の徹 底	203,610	203,610	0	R4.7.6	R4.7.27	①アコーディオンカーテン 2台 ②V型ハンガーパイプS 7組 ③サイドブラケット 1組 安全安心に施設利用することができ、感染拡大防止にも繋がった。
11	33	高齢障害課	高齢介護係 障害者支援 係	介護・障害福祉 サービス事業者 物価高騰対策支 援事業費	通常交付金	介護・障害福祉 サービス事業者 物価高騰対策支 援事業	①コロナ禍において光熱費・食糧費・燃料費等の物価高騰の影響を受けながらも、介護サービス及び障害福祉サービスを続ける事業者の負担を軽減し、安定した事業運営を維持できるよう支援するため、事業者に対してサービス種別又は利用定員数に応じた支援金を給付する。 ②光熱費、食糧費、燃料費等の高騰分 ③（高齢介護係分） 【入所系】4,860千円（30千円×定員数） 【通所系】1,710千円（6千円×定員数） 【訪問系】1,600千円（50千円/事業所） （障害者支援係分） 【訪問系】650千円（50千円/事業所） ④（高齢介護係分） 【入所系】11事業所 【通所系】19事業所 【訪問系】32事業所 （障害者支援係分） 【訪問系】13事業所 計：75事業所	③-I-6. エ ネルギー価格 高騰への対応	8,003,090	8,003,090	0	R4.12.22	R5.3.13	①交付施設 68事業所 ②総給付額 7,980,000円 対象事業所の安定した事業運営を維持することに寄与できた。
12	23	子育て支援課	子ども未来係	子育てのための 施設等利用給付 事業費	通常交付金	子育てのための 施設等利用給付 事業（通常分） （その1）	①コロナ禍における物価高騰等の影響により、給食調理における原材料の仕入れ価格が上昇しており、保護者の負担を増加させることなく給食の量や質を確保するため、県の補助を活用して給食調理に係る費用の一部を支援するもの。 ②給食費 ③給食費：1,428人×12月×750円（補助上限単価）=12,852千円 ※その他（D）内訳 県：保育所等給食支援費補助金：総事業費の内1/2補助 ④私立保育所	③-I-6. エ ネルギー価格 高騰への対応	6,604,650	3,302,650	3,302,000	R4.4.1	R5.3.31	①支援施設数 19施設 ②支援金交付総額 6,604,650円交付 子育て世帯の家計負担を増加させることなく、給食の量や質を確保できた。

【田川市】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業実績一覧（令和4年度）

No	番号	課	係	事業名 (予算上)	区分	交付金対象 事業名 (実施計画)	事業の概要 (当初の予定)	経済対策との 関係	総事業費 (円)	うち交付金 充当額(円)		事業 開始 年月日	事業 完了 年月日	主な実績、効果
											その他 (円)			
13	34	子育て支援課	子ども未来係	子育てのための施設等利用給付事業費	通常交付金	子育てのための施設等利用給付事業（通常分）（その2）	①コロナ禍において電気・ガス料金、ガソリン代等の高騰の影響を受けている保育所等に対し、原油価格高騰に伴うかかり増し経費を支援することで運営に係る経費負担を軽減する。 ②私立保育所等への原油価格高騰に伴うかかり増し経費（光熱費、燃料費の上昇分） ③児童一人当たり年額上限3,000円（送迎バスがある場合は3,360円） ※ R4.10.1現在の利用定員数で事業費を算出 私立保育所 16園（送迎バスなし） 1,055人×3,000円=3,165,000円 鎮西保育園（送迎バスあり） 60人×3,360円=201,600円 田川北保育所 90人×1,500円=135,000円 地域型保育所 19人×3,000円= 57,000円 計：3,558,600円 ④私立保育所：18施設 地域型保育事業所1施設 計：19施設 ※福岡県補助1,779千円	③-I-6. エネルギー価格高騰への対応	3,558,600	1,779,300	1,779,300	R4.4.1	R5.3.31	①支援施設数 19施設 ②支援金交付総額 3,558,600円交付 保育施設への原油価格高騰等を支援することで、施設維持に寄与することができた。
14	28	子育て支援課	子ども未来係	保育環境改善等事業費	通常交付金	保育対策総合支援事業費補助金	①市内保育所の新型コロナウイルス感染防止対策を実施するために必要な経費を補助するもの ②感染防止及び予防のための消毒液等購入費補助金 ③10万円×5施設 20万円×15施設 ④対象施設：20施設	③-I-3. 感染防止策の徹底	3,106,843	1,556,843	1,550,000	R4.4.1	R5.3.31	①支援施設数 20施設 ②支援金交付総額 3,106,843円交付 新型コロナウイルス感染症対策に必要な消耗品等購入費を支援することで、子どもを安心して保育できる環境整備が行えた。
15	30	子育て支援課	子育て給付係	物価高騰等対策子育て世帯支援給付金支給事業費	重点交付金	物価高騰等対策子育て世帯支援給付金支給事業（重点交付金分）	①新型コロナウイルス感染症及びエネルギー・食料品価格等の物価高騰による子育て家庭の負担を軽減するため、高校生以下の児童のいる世帯に児童1人あたり1万5千円の給付金を支給する。 ②給付金、給付金支給に係る事務費（消耗品費、郵便料、振込手数料） ③ア 対象児童数（見込）7,500人[R4.4.1の0～18歳：7,487人] イ 対象世帯数（見込）4,500世帯[7,500人×60%] ウ 積算額 ・消耗品費 PPC用紙2,700円×4箱×1.1=11,880円 ・郵便料 4,500世帯×84円=378,000円 ・振込手数料 4,500件×100円×1.1=495,000円 ・給付金 7,500人×15,000円=112,500,000円 ④以下のいずれかに該当する児童を養育する者（所得制限なし） ・H16.4.2～R4.12.1に生まれた者であって、R4.12.1現在において本市に住民登録がある者 ・R4.12.2～R5.2.28に生まれた者であって、出生後初めての住民票登録地が本市である者 対象者数：7,500人 対象世帯数：4,500世帯	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	87,835,130	87,835,130	0	R4.12.22	R5.3.31	①交付児童数 7,399人 ②総交付金額 110,985,000円 物価高騰による子育て世帯の家計負担軽減を図ることができた。
16	31	子育て支援課	子育て給付係	物価高騰等対策子育て世帯支援給付金支給事業費	通常交付金	物価高騰等対策子育て世帯支援給付金支給事業（国の令和3年度予算分）	"	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	23,895,105	23,895,105	0	R4.12.22	R5.3.31	"
17	3	産業振興課	企業雇用商工係	たがわ元気再生振興券発行助成事業費	通常交付金	たがわ元気再生振興券発行助成事業	①購入額にプレミアム分を上乗せした「たがわ元気再生振興券(商品券)」を発行し、地域経済再生のきっかけを創出する。 ②30%プレミアム分の2/3以内の経費（1/3は県負担） ③商品券発行部数20,000セット×3,000円×2/3=40,000千円 ④事業主体：田川商工会議所	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	39,887,000	39,887,000	0	R4.7.6	R5.3.22	①発行総額 260,000,000円 ②換金額 259,267,000円 ③換金率 99.7% 家計支援及び地域経済への消費喚起につながった。

【田川市】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業実績一覧（令和4年度）

No	番号	課	係	事業名 (予算上)	区分	交付金対象 事業名 (実施計画)	事業の概要 (当初の予定)	経済対策との 関係	総事業費 (円)	うち交付金 充当額(円)		事業 開始 年月日	事業 完了 年月日	主な実績、効果
											その他 (円)			
18	4	産業振興課	企業雇用商 工係	飲食店応援事業 費	通常交付金	飲食店応援商品 券発行事業	①市独自の食事券を発行し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた飲食店再生のきっかけを創出する(年2回実施)。 ②食事券50%プレミアム分及び人件費を含む事務的経費(委託料) ③委託料:60,000千円 商品券発行部数 5,000セット×5,000円=25,000千円、事務的経費5,000千円 計:30,000千円×2回=60,000千円 ④委託先:田川商工会議所	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	57,111,000	57,111,000	0	R4.6.1	R5.3.22	①発行総額 150,000,000円 ②換金額 149,311,000円 ③換金率 99.5% 家計支援及び地域経済(飲食店)の消費喚起につながった。
19	11	産業振興課	企業雇用商 工係	新型コロナウイ ルス感染症対策 事業者支援事業 費	通常交付金	新型コロナウイ ルス感染症対策 事業者支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業が各種支援金等の支援を円滑に受けることができよう、サポートや事業の再構築などの相談を実施する総合的な窓口を設置する。 ②各種支援金等の申請手続き等に関する窓口の設置 ③サポート窓口設置費:1,500千円 サポート窓口人件費等:1,432千円 時間外対応費:68千円 ④市内事業者	③-I-4. 事業者への支援	597,300	597,300	0	R4.6.1	R4.6.30	①申請支援件数の計 10件 ②申請支援金額の計 3,470,166円 中小企業の事業継続につながった。
20	16	産業振興課	企業雇用商 工係	キャッシュレス 決済還元キャン ペーン事業費	通常交付金	キャッシュレス 決済還元キャン ペーン	①政府が掲げる「新しい生活様式」の中で、直接的な貨幣、硬貨の受け渡しを伴わないキャッシュレス決済を導入することで感染症リスクを低減しつつ、市内の飲食店を中心とした対象加盟店の売上向上と、キャッシュレス決済の促進を目的として、民間事業者との協働によりキャンペーンを実施する。 ②キャッシュレス決済還元費用(決済金額の20%相当分)及び販促等に係る費用(委託料) ③委託料:40,000千円 窓口設置関連費:4,504千円 窓口告知物制作及び発送費:3,151千円 事務費及び還元額:31,430千円 消費税:915千円 ④委託先:民間事業者(PayPay株式会社-東京都港区など 数社)	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	39,973,738	39,973,738	0	R4.10.20	R5.3.20	①利用額 187,122,582円 ②還元額 30,537,780円 家計支援及び地域経済への消費喚起につながったほか、非接触型の決済手段の普及につながった。
21	39	産業振興課	たがわ魅力 向上推進室	ふるさと納税を 活用した地域活 性化事業	通常交付金	ふるさと納税を 活用した地域活 性化事業	①コロナ終息後の復興、地域活性化のためのPRを図る観点から、本市のふるさと納税を広告・宣伝することにより、返礼品を提供する市内事業者の活性化に寄与する。 ②本市のふるさと納税の広告宣伝費 ③web広告、情報誌掲載等の広告料:27146千円 ④ポータルサイト、広告代理店(寄附増額により市内事業者への波及効果が望める)等	③-I-4. 事業者への支援	26,800,770	4,085,019	22,715,751	R4.4.1	R5.3.31	①令和4年度寄附金額 <b>754,973千円</b> (前年度比 <b>138.42%</b> ) 宣伝広告によりふるさと納税の寄附金増につながり、それに伴い返礼品提供事業者の活性化に寄与することができた。
22	15	農政課	農業振興係	園芸農業等支援 事業費	通常交付金	園芸農業等支援 事業	①新型コロナウイルスによる影響に加え、燃油価格の高騰による影響を受けた施設園芸農業者に対して、令和3年10月～令和4年3月の間の燃油価格の前年度比高騰分(平均25円/ℓ)の1/2程度を補助し、事業継続を支援する。 ②重油・灯油を使用した施設園芸農業者への交付金 5,000,000円 ③積算根拠(対象数、単価等) 1,000ℓあたり12,500円を補助 8,000ℓ以上 9,000ℓ未満 100,000円×1経営体= 112,500円 10,000ℓ以上11,000ℓ未満 125,000円×1経営体= 87,500円 20,000ℓ以上21,000ℓ未満 250,000円×1経営体= 275,000円 30,000ℓ以上31,000ℓ未満 375,000円×1経営体= 125,000円 50,000ℓ以上51,000ℓ未満 625,000円×1経営体= 300,000円 122,000ℓ以上123,000ℓ未満 1,525,000円×1経営体= 1,537,500円 ④令和3年10月～令和4年3月の間に重油・灯油を5,000ℓ以上使用した施設園芸農業者(花き:7経営体 野菜:6経営体)	③-I-6. エネルギー価格高騰への対応	2,437,500	2,437,500	0	R4.10.3	R4.12.26	①交付件数 6件 ②交付総額 2,437,500円 燃料価額高騰による影響を受けた施設園芸農業者の事業継続を支援することができた。

【田川市】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業実績一覧（令和4年度）

No	番号	課	係	事業名 (予算上)	区分	交付金対象 事業名 (実施計画上)	事業の概要 (当初の予定)	経済対策との 関係	総事業費 (円)	うち交付金 充当額(円)		事業 開始 年月日	事業 完了 年月日	主な実績、効果
											その他 (円)			
23	35	農政課	農業振興係	畜産振興事業費	通常交付金	畜産飼料高騰緊急対策交付金	①コロナ禍における畜産飼料価格の高騰による影響を受けた畜産事業経営者に対して飼料代の一部を助成し、事業継続を支援する。 ②畜産事業を営んでいる経営体への交付金 ③経営規模に応じ、20～200万円を交付 また、地元で零細経営（家族経営中心）の場合、5割を加算 【交付金】 100頭未満：20万円×2件＝400千円 100～150頭未満：30万円×1件＝300千円 150～250頭未満：50万円×3件＝1,500千円 250～500頭未満：100万円×1件＝1,000千円 500頭以上：200万円×1件＝2,000千円 計：5,200千円 【地元零細加算金】 100頭未満：20万円×1件×1/2＝100千円 150頭～250頭未満：50万円×2件×1/2＝500千円 計：600千円 総計：5,200千円+600千円＝5,800千円 ④現在、田川市内で畜産事業を行っている経営体 計：8経営体	③-I-6. エネルギー価格高騰への対応	5,600,000	5,600,000	0	R4.12.28	R5.2.28	①交付件数 7件 ②交付総額 5,600,000円 飼料価格高騰による影響を受けた畜産農家の事業継続を支援することができた。
24	27	都市計画課	コンパクトシティ推進室	公共交通網形成事業費	通常交付金	公共交通網形成事業費	①新型コロナウイルス感染症及び原油価格高騰の影響を受けた地域に不可欠な公共交通事業者に対し、事業継続支援として、燃料価格高騰分の支援を実施する。 ②燃料価格高騰分支援金 ③平成筑豊鉄道燃料価格高騰相当分支援金：5,209千円 コミュニティバス運行事業者燃料価格高騰相当分支援金：2,610千円 タクシー事業者燃料価格高騰相当分支援金：6,000千円 ④公共交通事業者	③-I-4. 事業者への支援	13,759,000	13,759,000	0	R4.11.28	R5.1.31	①支援金交付総額 13,759,000円 ・コミュニティバス 2,550,000円 ・タクシー（2社）各3,000,000円 ・平成筑豊鉄道 5,209,000円 公共交通事業者への燃料価格高騰分を支援することで、地域住民の移動手段確保につながった。
25	36	都市計画課	コンパクトシティ推進室	平成筑豊鉄道への運行経費支援金	重点交付金	平成筑豊鉄道運行経費支援	①新型コロナウイルス感染症及び原油価格高騰の影響を受けた地域に不可欠な公共交通事業者に対し、事業継続支援として、支援金を交付する。 ②事業継続支援金 ③支援金：14,850千円 ④公共交通事業者	④-I. 原油価格高騰対策	14,850,000	14,850,000	0	R5.3.17	R5.3.31	①支援金交付総額 14,850,000円 公共交通事業者に対し、運行経費を支援することで、地域住民の移動手段確保につながった。
26	5	教育総務課	総務係	中学校感染症対策事業費	通常交付金	中学校感染症対策事業	①中学校にエアコンを設置し授業環境改善を実施する。 ②燃料費（軽油）・使用料及び賃借料（エアコン賃借料） ③賃借料及び発電機の燃料費：16,197千円 中学校5校に設置したエアコンを稼働させるための燃料費4,071千円 エアコン賃借料12,126千円 ④田川市立弓削田・田川・鎮西・金川・中央中学校5校	③-I-3. 感染防止策の徹底	15,672,574	15,672,574	0	R4.4.1	R5.3.31	①弓削田中学校 10台レンタル ②田川中学校 7台レンタル ③鎮西空学校 10台レンタル ④金川中学校 9台レンタル ⑤中央中学校 6台レンタル 喚起による感染拡大防止につながった。
27	6	教育総務課	総務係	放課後児童健全育成事業費	通常交付金	子ども・子育て支援交付金	①放課後児童クラブを利用する児童及び支援員の感染防止対策として消毒液等の購入及び消毒作業を実施。 ②【R4年度当初】感染防止対策として使用する消毒液等の購入費、児童クラブ施設の消毒作業委託料 ③消毒液等の購入費 アルコールハンドミスト 12,150円×9箱×1.1＝120,285円 アルコールタオル（本体）1,600円×18個×1.1＝31,680円 （詰替）1,380円×36個×1.1＝54,648円 計 86,328円 児童クラブ施設消毒作業委託料 8,490円×243日＝2,063,070円 ④対象：市内児童クラブ9施設	③-I-3. 感染防止策の徹底	2,035,713	679,713	1,356,000	R4.4.1	R5.3.31	①アルコールハンドミスト 20本購入 ②アルコールタオル 14,400枚購入 感染拡大防止につながった。

【田川市】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業実績一覧（令和4年度）

No	番号	課	係	事業名 (予算上)	区分	交付金対象 事業名 (実施計画)	事業の概要 (当初の予定)	経済対策との 関係	総事業費 (円)	うち交付金 充当額(円)		事業 開始 年月日	事業 完了 年月日	主な実績、効果
											その他 (円)			
28	7	教育総務課	総務係	小学校運営事業費	通常交付金	小学校運営事業費	①新型コロナウイルス等の感染症の拡大防止のため、小学校の共有部分の消毒作業業務を委託し、児童、生徒及び教職員が学校の臨時休業等で影響を受けている教育環境の遅れを取り戻すことに寄与することができる。 ②【R4年度当初】田川市内小中学校施設感染症対策消毒業務委託料（小学校） ③小学校 2,758円×208日×8校=4,589,312円 ④小学校の校舎内（体育館含む）が対象	③-I-3. 感染防止策の徹底	4,230,772	4,230,772	0	R4.4.1	R5.3.31	感染拡大防止につながった。
29	8	教育総務課	総務係	中学校運営事業費	通常交付金	中学校運営事業費	①新型コロナウイルス等の感染症の拡大防止のため、中学校の共有部分の消毒作業業務を委託し、児童、生徒及び教職員が学校の臨時休業等で影響を受けている教育環境の遅れを取り戻すことに寄与することができる。 ②【R4年度当初】田川市内小中学校施設感染症対策消毒業務委託料（中学校分） ③中学校 2,758円×208日×8校=4,589,312円 ④中学校の校舎内（体育館含む）が対象	③-I-3. 感染防止策の徹底	4,216,982	4,216,982	0	R4.4.1	R5.3.31	感染拡大防止につながった。
30	26	教育総務課	総務係	中学校就学援助事業費	通常交付金	中学校就学援助事業費	①コロナ禍における物価高騰等の影響により、子育て世帯への支援として、中学校に入学をする世帯に対して1人あたり5万円支援する。 ②支援金支給及び事務的経費（郵便料） ③560人×5万円=28,000千円 郵便料：48千円 ④対象：560人	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	26,278,200	26,278,200	0	R4.4.1	R5.3.31	①交付者数546人 子育て世帯への家計負担を減らすことができた。 ※4/5回答時点では542人と回答していたが、4月中にR4年度予算で新たに4人へ交付を行ったため、前回調査より増額している。
31	24	教育総務課	学校給食係	学校給食運営事業費	通常交付金	学校給食運営事業費	①コロナ禍における物価高騰等の影響により、給食調理における原材料の仕入れ価格が上昇しており、保護者の負担を増加させることなく給食の量や質を確保するため、給食調理に係る費用の一部を支援するもの。 ②賄材料費 ③賄材料費：14,160千円（小学校賄材料費：10,027千円 中学校調理委託料：5,909千円） ※その他（D）：負担金 199,621千円 一般財源 98,278千円 計：297,899千円 ④市内小中学生	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	11,171,103	11,171,103	0	R4.7.1	R5.3.31	①実施期間 令和4年4月分～6月分 ②対象者数 3,589人 ③補填総額 11,166,000円 子育て世帯の家計支援につながった。
32	32	教育総務課	学校給食係	学校給食運営事業	重点交付金	学校給食運営事業（令和5年1月～令和5年3月分）	①新型コロナウイルス感染症の影響及びエネルギー・食料品価格等の物価高騰による小中学生の保護者の負担を軽減するため、給食費保護者徴収分を支援する。 ②学校給食費保護者徴収分 ③【小学校】 給食費月額単価4,100円×2,383人×3か月=29,310,900円 【中学校】 給食費月額単価4,760円×1,202人×3か月=17,164,560円 計：46,475,460円 ④小学校：2,383人 中学校：1,202人 計：3,585人	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	46,598,870	46,598,870	0	R5.1.1	R5.3.31	①実施期間 令和5年1月分～3月分 ②対象者数 3,589人 ③無償総額 46,546,000円 子育て世帯の家計支援につながった。
33	9	文化生涯学習課	公民館・スポーツ係	社会体育施設運営事業費	通常交付金	社会体育施設感染症対策事業（通常分）（その1）	①幼児用プール周辺は安全確保のため、弾性舗装材を使用しているが、経年劣化により収縮及び亀裂等の破損が大きな状態となっている。このままの状態では危険であることから幼児用プールは使用できないこととなり、児童プールでの密集・密接となる状況を回避するために弾性舗装材補修工事を行い、安全に安心して利用できる環境整備を図る。 ②弾性舗装工事、既存弾性舗装材撤去費他 ③工事費：8,619千円 床舗装材撤去工事（撤去工事費、発生材処理等）：1,540千円 床改修工事（仮設工事（工事後清掃）、改修工事等）：7,079千円 ④田川市民プール	③-I-3. 感染防止策の徹底	8,618,500	8,618,500	0	R4.4.25	R4.7.29	安全安心に利用できる環境整備を整えることができた。

【田川市】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業実績一覧（令和4年度）

No	番号	課	係	事業名 (予算上)	区分	交付金対象 事業名 (実施計画)	事業の概要 (当初の予定)	経済対策との 関係	総事業費 (円)	うち交付金 充当額(円)		事業 開始 年月日	事業 完了 年月日	主な実績、効果
											その他 (円)			
34	10	文化生涯学 習課	公民館・ス ポーツ係	社会体育施設運 営事業費	通常交付金	社会体育施設感 染症対策事業 (通常分) (そ の2)	①新型コロナウイルス感染症ワクチン接種会場となっている総合体育館は建設から38年が経過して老朽化が進んでいる状況である。したがって、施設設備の老朽化による不具合により、ワクチン接種業務等に支障が生じてはならないことから、非常用発電機の取替及び空調機工事（ワクチン接種会場受付に設置されているもの）を行うものである。 ②工事費 ③発電機工事費（発電機取替工事、発電機室送風機取替工事、発電機室排気口改修工事）：23,409千円 空調工事費（空調機本体費用、工事費）：286千円 ④田川市総合体育館	③-I-3. 感 染防止策の徹 底	22,357,500	22,357,500	0	R4. 6. 24	R5. 3. 27	安全安心に利用できる環境整備を整えることができた。
35	17	文化生涯学 習課	公民館・ス ポーツ係	社会体育施設運 営事業費	通常交付金	社会体育施設感 染症対策事業 (通常分) (そ の3)	①新型コロナウイルス感染症ワクチン接種会場となっている総合体育館は建設から39年が経過し、老朽化が進んでいる状況である。その一部として体育館入口周辺のタイルが破損している箇所が多数あり、普段体育館を利用することが少ない高齢者や体の不自由な方がワクチン接種に多数来場するため、小さな段差や破損箇所につまずいて転倒するなど事故防止のため、安全に利用できる環境整備を図るもの。 ②体育館入口周辺床タイル部分整備工事 ③工事費（既存タイル剥ぎ取り工事、床タイル設置工事）：1,300千円 ④田川市総合体育館	③-I-2. ワ クチン接種の 促進、検査の 環境整備、治 療薬の確保	1,299,265	1,299,265	0	R4. 7. 19	R4. 11. 21	安全安心に利用できる環境整備を整えることができた。
合計									784,215,085	724,327,000	59,888,085			